

ノイズキャンセリング完全ワイヤレスイヤホン

VICTOR HA-FX550T

¥OPEN (直販サイト価格¥29,700/税込) ▶投票 No.075

SPEC ●通信方式:Bluetooth Ver.5.3 ●コーデック:SBC、AAC、LDAC ●ドライバー口径:11mm ●連続再生時間:最大6時間(ケース込み最大21時間)※ノイズキャンセリングOFF時 ●質量:約5.4g(片耳)、約23.6g(ケース部) ●付属品:「スパイラルドットProイヤープース」(S/MS/M/ML/L)、充電用USBケーブル、ロゴステッカー



ブラック

ブロンズ



Bluetooth完全ワイヤレスイヤホン/
ノイズキャンセリング(2.5万円以上3万円未満)

DETAIL

11mmドライバーにシルクを採用

小さいけれど 音に全振り

11mmドライバーの振動板は自社開発で、シルクを採用。加えて、ビクタースタジオのエンジニアが監修したサウンドモードを搭載。小さいけれど、音に全振りした完全ワイヤレスイヤホンをお試しあれ!

文/折原一也 Kazuya Orihara

ジャンル・時代問わず音楽を遊べる

ビクタースタジオのエンジニアが音質を監修したノイズキャンセリング完全ワイヤレスイヤホンの最新作が「HA-FX550T」だ。最大の特長は、シルクの成分をカーボンコーティングされたベースに付加した大口径11mmの振動板を採用していることだ。加えて、コンパクトな形状ながら、ドライバーユニットの後方にステンレス製のチャンバー(空気室)を設置。これによって広く見通しのよい音場を実現しているという。音の再現性を高めてくれる「スパイラルドットProイヤープース」も相まって、遮音性と装着性は極めて高い。Bluetooth接続はLDACコーデックにも対応している。

そして、本機で試すべき機能が音のプロであるビクタースタジオのエンジニアが作成した5つの「PROFESSIONALモード」を含む8つのサウンドカスタマイズだ。まず、「FLATモード」を試すと、低域から高域まで満遍なくバランスのよいサウンド。歌声の優しいニュアンスが再現され、豊かな情報量も明瞭に定位し、低音は引き締

シルク採用振動板によるなめらかな音



古くから楽器の弦などにも用いられているシルク(絹)の成分をカーボンコーティングされたベースに付加した大口径11mmシルクレイヤーカーボン振動板を新開発。シルクの特性であるなめらかさにより、繊細かつ瑞々しい音を実現した。

音へのこだわり満載だけど驚くほどコンパクト



大口径11mmのドライバーを搭載しながらも、とにかくコンパクト。イヤホンは片耳約5.4g。充電ケースは約23.6gとビクター完全ワイヤレスイヤホンにおいて最小・最軽量を実現。また、多くの耳の形にフィットする形状を採用することにより、装着性が極めて快適。

まっている。続いて、5つの「PROFESSIONALモード」も試してみよう。まず、「PROFESSIONAL 1」では歌声や楽器の存在感をナチュラルに引き立ててくれる。「PROFESSIONAL 2」はオールジャンル向けで、ダイナミックレンジを拡大するような音のバランス。「PROFESSIONAL 3」は80～90年代の洋楽に最適化されたモードで、現代の楽曲でも懐かしさを感じるような空間の広がりや輝きが現れる。「PROFESSIONAL 4」はアコースティック楽器中心の楽曲向けで、音のアタックよりも細かなニュアンスを丁寧に描き出す印象だ。「PROFESSIONAL 5」はJ-POPやアニメソングに特化したモードで、特に音数の多い楽曲を分離よく、立体的に聴かせてくれた。

本機の唯一無二の魅力は「PROFESSIONALモード」による音質カスタマイズ。さまざまなジャンル・時代の楽曲の魅力や、PROFESSIONALモードでつい引き出してしまう。本物志向の音楽ファンは聴くべきイヤホンだ。